

平成28年度第3回みよし市地区拠点施設整備協議会 次第

と き 平成29年2月28日(火)

午前10時から

ところ 市役所3階 301会議室

1 あいさつ

2 議題

(1) みよし市地区拠点施設整備基本計画(案)について

(2) きたよし地区拠点施設基本設計(案)について

みよし市地区拠点施設整備基本計画(案)について

各地区の整備方針(基本構想(抜粋))

1 きたよし地区 **建替え**

三好丘交流センターは、平成 9 年に住宅都市整備公団が現場事務所として建築した経緯から、長期使用を想定していません。そのため、壁面も薄く、経年劣化により雨漏り等も発生することが度々あり、修繕費用が増加しています。

現施設を解体撤去し、同じ敷地に、新たにきたよし地区拠点施設を整備（新築）するものとします。

また、地区別人口を考慮し、きたよし地区については施設の利用状況・人口規模に基づいて、将来、もう 1 箇所の整備を目指すこととします。

2 なかよし地区 **改修**

市民活動センターは、耐震診断に伴う補強工事や必要に応じた改修工事が施工され、施設の延命化が図られています。また、なかよし地区には広域で利用する類似の施設が多く立地しています。

こうした状況を踏まえ、なかよし地区拠点施設では、既存施設を有効活用しつつ、地域に不足している機能を補う改築を基本に検討を行うものとします。

3 みなよし地区 **建替え**

明越会館は、愛知県が昭和 56 年に建築し、同年に本市へ移管され開館した施設です。現状、外壁にクラックが入り雨水が浸み込んでいるような現状であり、老朽化が顕著となっています。さらに、電気設備や給排水も建物と同様に老朽化が進んできており、近い将来に大規模な改修工事が必要となる状況です。

現施設を解体撤去し、同じ敷地に、新たにみなよし地区拠点施設を整備（新築）するものとします。

地区拠点施設整備基本計画(概要)

【1 階】1,316.00 m²

- ①ホール兼多目的室
- ②フリースペース
- ③交流サロン・キッズスペース
- ④調理室
- ⑤和室
- ⑥トイレ、廊下、その他
- ⑦事務室

【2 階】462.00 m²

- ①会議・講座室
- ②練習室
- ③トイレ、廊下、その他

延べ床面積 1,778.00 m²

- ・敷地を有効利用するため 2 階建て。
- ・交流サロン、フリースペースを南向きの日当りの良い空間を確保。
- ・南側デッキテラスを含め、様々なイベントに対応可能。
- ・調理室を中央に配置し、稼動間仕切りをオープンにすることで発展的活用が可能。
- ・2 階にフリースペースを設け「学習のための静かな場」の提供。
- ・和室の活用により異年齢(多世代)交流に寄与(高齢者とキッズスペース)。
- ・ホール兼多目的室を包み込む形での防音対策。

- ①ホール兼多目的室
- ②キッズスペース
- ③調理室
- ④交流サロン
- ⑤和室
- ⑥会議室
- ⑦事務室

- ・既存施設を有効利用して、不足機能を補う改築を目指す。
- ・既存施設の特性を有効に活用する。
- ・既存施設の耐震性にも考慮した改築を目指す。
- ・保健所、市民活動センターなど改修の時期に備えている機能は、施設に内在させていく。
- ・設計に際しては、地区住民の意見を取り入れながら実施。

- ①ホール兼多目的室
- ②キッズスペース・交流サロン
- ③調理室・会議室
- ④事務室
- ⑤和室
- ⑥廊下、トイレ、その他

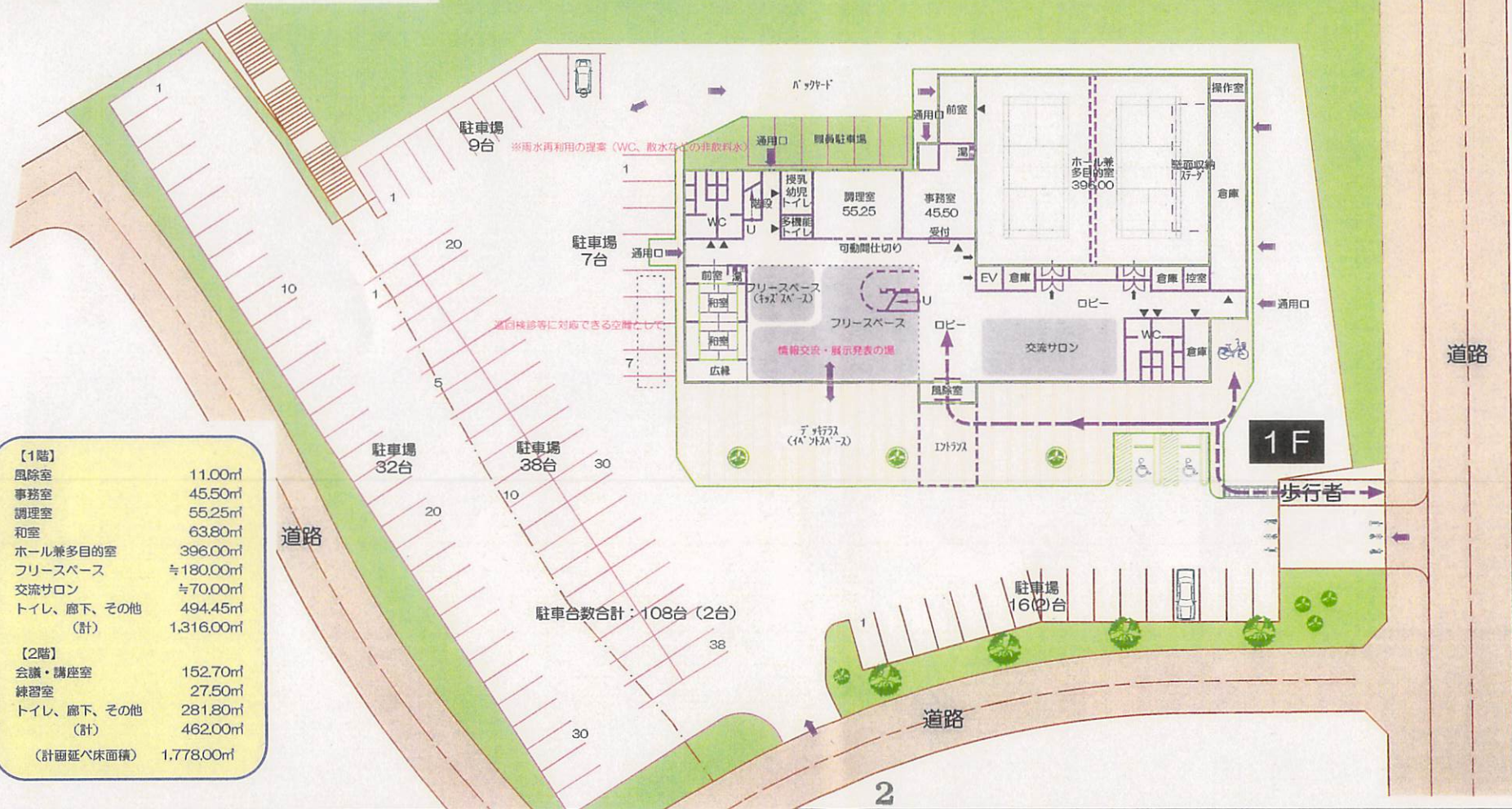
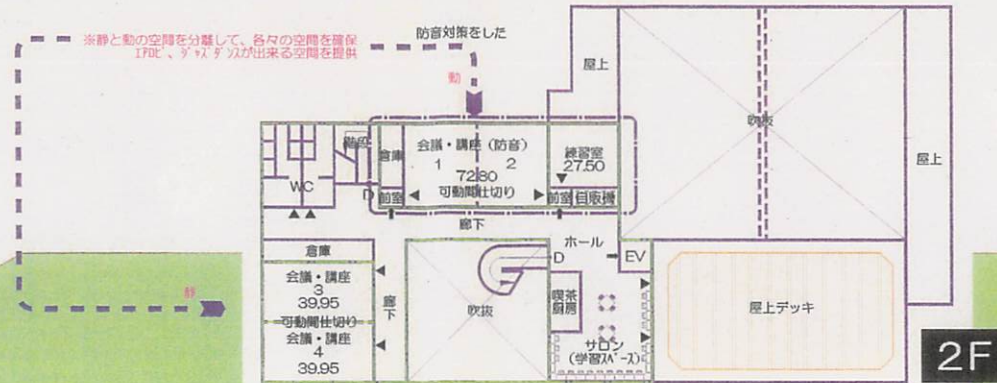
構想延べ床面積 1,200~1,500 m²

- ・新たな施設を整備し、既存施設を解体撤去する。
- ・南北に駐車場を配し、東面の既設グラウンドと一体感を確保。
- ・敷地の特性を活用し室内への採光、通風など室内環境への心配りのされた建物を目指す。
- ・設計に際しては、地区住民の意見を取り入れながら実施。

きたよし地区拠点施設

整備方針概要

- 東西に配置する事で、設備ゾーンなどのバックヤードを確保
- 交流サロン、フリースペースを東西に配し南向きの日当たりの良い空間を確保。南側のデッキテラスを含め、様々なイベントに対応可能
- 調理室を中央に配置し、フリースペース側の可動間仕切りをオープンすることで発展的活用が可能
- 2階にフリースペースを設けたことにより“学習のための静かな場”を提供できる
- 和室の活用により異年齢（多世代）交流に寄与（高齢者とキッズスペース）
- 事務室からの見通しが良く、キッズスペースの目配りも容易
- ホール兼多目的室を包み込む形で防音効果も期待できる



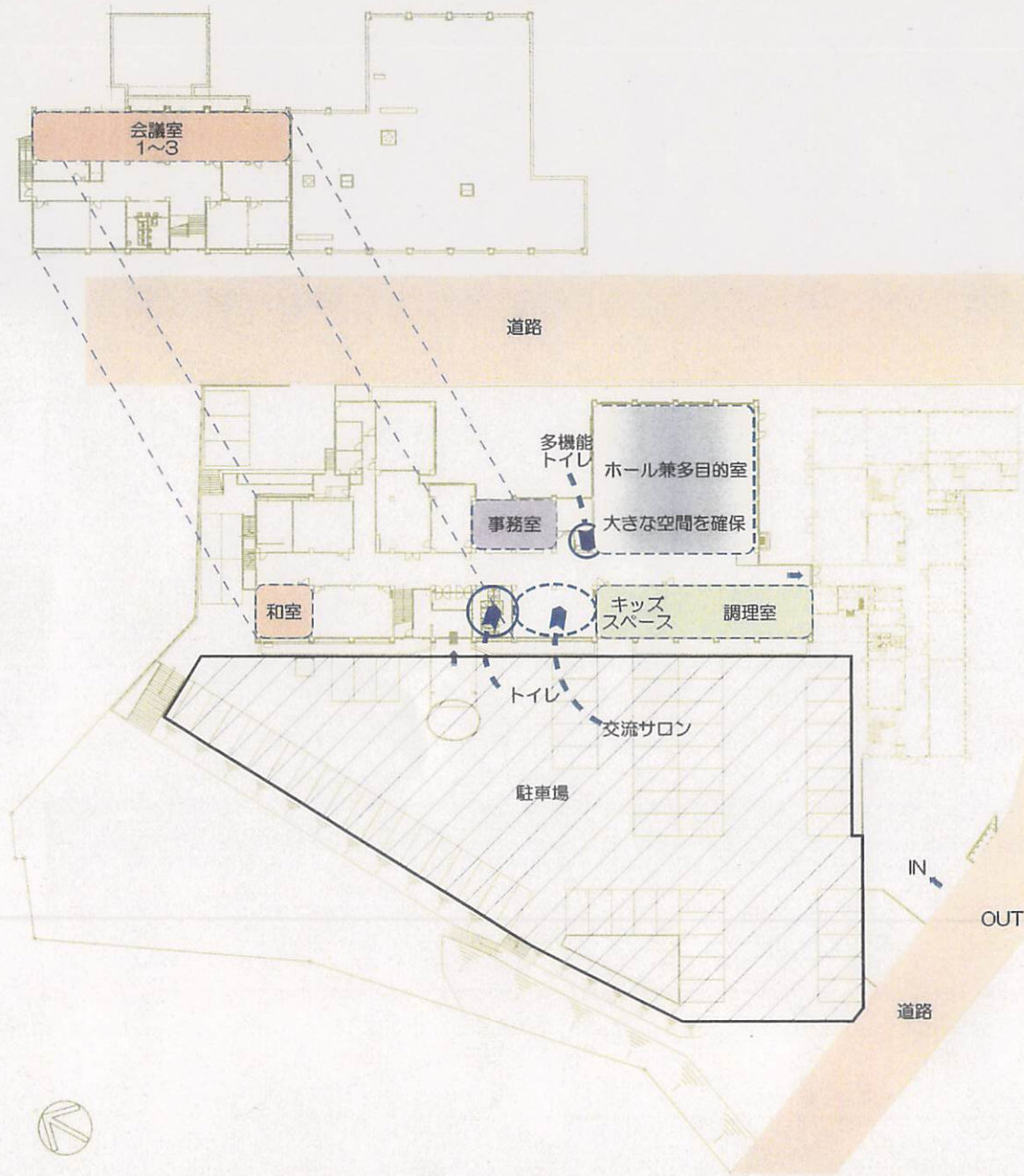
【1階】

風除室	11.00㎡
事務室	45.50㎡
調理室	55.25㎡
和室	63.80㎡
ホール兼多目的室	396.00㎡
フリースペース	≒180.00㎡
交流サロン	≒70.00㎡
トイレ、廊下、その他	494.45㎡
(計)	1,316.00㎡

【2階】

会議・講座室	152.70㎡
練習室	27.50㎡
トイレ、廊下、その他	281.80㎡
(計)	462.00㎡
(計画延べ床面積)	1,778.00㎡

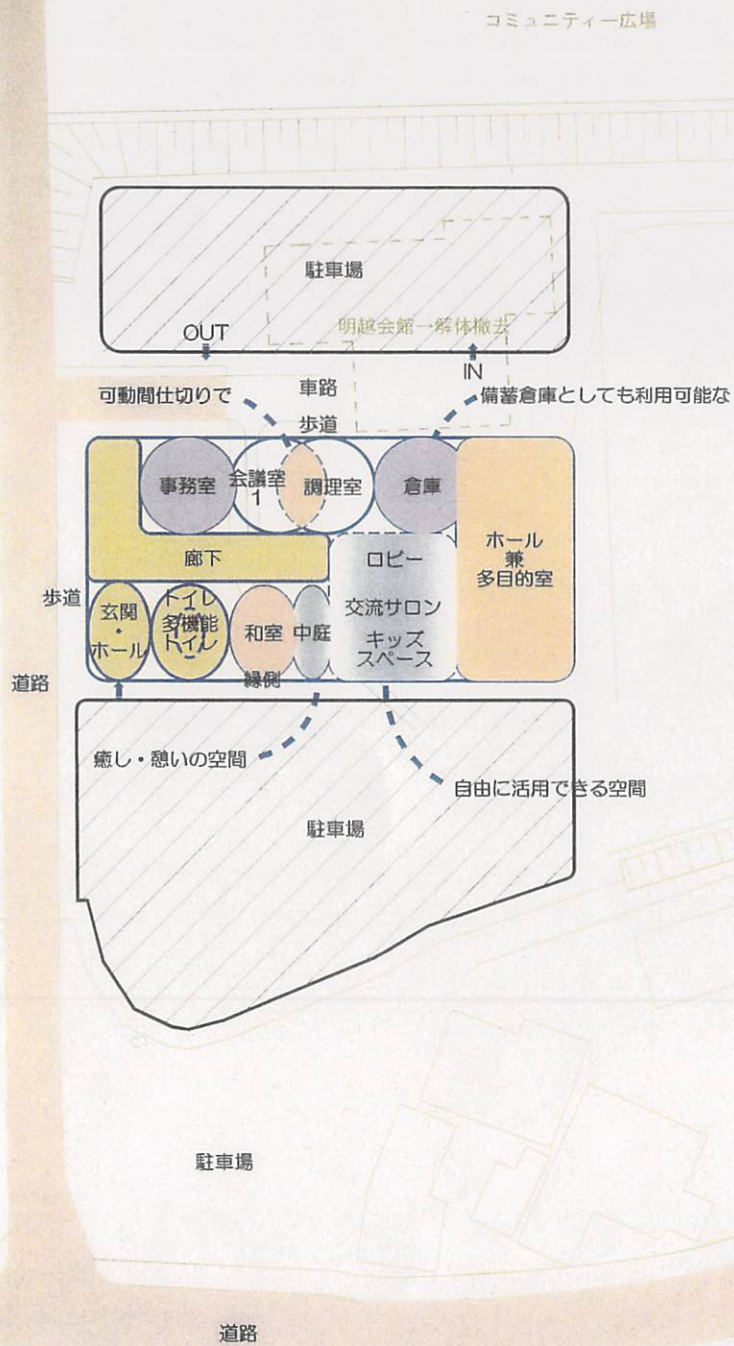
駐車台数合計：108台（2台）



整備方針概要

- 既存施設を有効利用して、不足機能を補う改築を目指す。
- 既存施設の特性を有効に活用する。
- 既存施設の耐震性にも考慮した改築を目指す。
- 保健所、市民活動センターなど改修の時期に備えている機能は、施設に内在させていく。

ホール兼多目的室	≒300㎡
キッズスペース	≒60㎡
調理室	≒90㎡
交流サロン	≒60㎡
事務室	≒50㎡
和室	≒35㎡
会議室	≒150㎡



整備方針概要

- 新たな施設を整備し、既存施設を解体撤去する。
- 南北に駐車場を配し、東面の既設グラウンドと一体感を確保。
- 敷地の特性を活用し室内への採光、通風など室内環境への心配りのされた建物を目指す。

ホール兼多目的室	≒300㎡
キッズスペース・交流サロン	≒150㎡
調理室・会議室	≒60～70㎡
事務室	≒70㎡
和室	≒50㎡
玄関、ホール、廊下、トイレその他	≒570～860㎡
構想延べ床面積	≒1,200～1,500㎡

きたよし地区拠点施設基本設計(案)について

1 概要

- (1) 現在の三好丘交流センターを取り壊して建替える。
- (2) 建物は、2階建てとする。
- (3) 敷地面積 8,319.25㎡
- (4) 延べ床面積 1,778㎡

2 敷地、外観

- (1) 建物配置
 - ア 周辺の住宅から離れた北東部分に配置する。
 - イ 東西方向で建物を配置し、搬入口、職員出入口、バックヤードなどを確保する。
- (2) 駐車場
 - ア 108台分の駐車場を計画する。
 - イ 歩行者と自動車との導線が分離するように配置する。
- (3) 外観
 - ア 周辺に威圧感を与えないよう屋根は、緩勾配とする。
 - イ 建物の西面は、近隣へ騒音の影響がでないよう開口部を少なくする。
 - ウ 屋根がつくる影と明るいガラス面との対比により、建物に奥行きをつくる。
 - エ 外装材は、安定感のあるタイル、金属葺き屋根を採用し、メンテナンスが容易なものとする。
 - オ 北面は、窓を少なくし風が抜けていくように、西面は、西日が最小限になるものとする。

3 部屋の構成

- (1) ホール兼多目的室(396.00㎡)
 - ア 300人規模の集会などが可能な広さとし、軽運動（レクリエーションスポーツ）が可能な天井高を確保する。
 - イ 壁面収納式の舞台を備える。
 - ウ 稼働間仕切りにより2分の1に分割可能とする。
 - エ ホール兼多目的室を包み込むかたちで配置することにより防音対策となる。
- (2) 交流サロン・フリースペース(約250.00㎡)
 - ア 1階東西に配して、南向きの日当たりの良い空間を確保する。
 - イ 南側のデッキ部分を含めて様々なイベントへ対応可能とする。
 - ウ 吹き抜けを大きくとり、開放的な空間を確保する。

(3) 調理室(55.25㎡)

- ア みんなのキッチン（調理室と会議室を兼ねることのできるエリア）として中央に配置する。
- イ 中央に配置することで地域イベントなどでの発展的な活用を可能にする。

(4) 会議・講座室（4室：152.70㎡）

- ア 稼働間仕切りにより2つの会議室等を1つの会議室等として利用可能とする。
- イ 2会議室は、防音機能を備える。

(5) 和室(2室：63.80㎡)

- 多世代交流や文化活動、そして地域におけるイベントでの和室利用の希望に対応する。

(6) 練習室(音楽) (27.50㎡)

- ア 音楽活動等のための防音機能を備えた部屋を独立して整備する。
- イ 2階フロアの区画を静と動とで分離するため吹き抜け北側へ配置する。

(7) 学習スペース

- 2階のオープンスペースにサロンと兼用するスペースとして配置する。

(8) トイレ

- ア 各階に1箇所ずつ設置する。
- イ 1階は多機能トイレ及び授乳幼児用トイレを併設する。

(9) その他

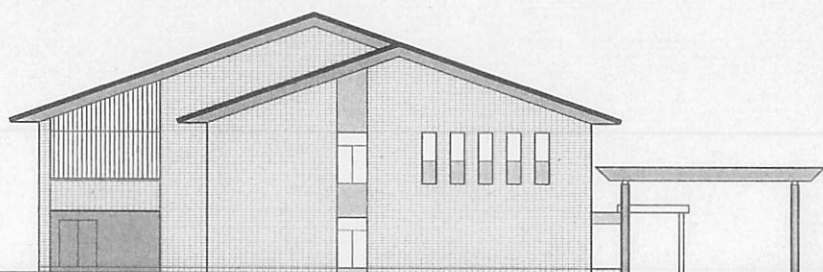
- ア 床材は、飲食が可能な材質を選定する。
- イ 原則土足での利用となるが、ホール兼多目的室、調理室、キッズスペース、和室、会議室1・2は土足不可と考える。
- ウ 太陽光発電システム、蓄電システム、充電設備などを温室効果ガスの発生抑制と災害対策のため設置するが、機能の重複がないよう費用対効果を含め検討する。
- エ 災害時の避難所の機能として、NTT 特設公衆電話設備を設置する。
- オ 資源ゴミ回収コーナーの設置に関する検討をする。



南 面



北 面



西 面



東 面

設計事務所名称		きたよし地区拠点施設建設工事		設計図	
株式会社 松浦建築事務所 1 級建築士登録 第155817号 竹上 義徳		愛知県みよし市		図面名称	年 月 日
				立面計画図	年 月 日
				縮尺	年 月 日 No. D-2
				1/200	